

科目コード	N316
授業科目名	在宅看護学方法論演習
授業科目名（英文）	Practice in Home Care Nursing
講義室等	1105
学科	看護学科
対象学年	3年
開講学期	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-4、○看CP-3、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	丸山 泰子
授業の概要	生活の場で必要とされる療養者(児)とその家族に対する看護実践力を養うため、在宅看護に必要な生活援助技術と医療ケア技術について学修する。また、在宅看護過程の特徴について学び、これまで在宅看護学概論・方法論で積み上げてきた知識を活用し、看護過程を事例展開する。 看護過程の展開、および、在宅看護技術の修得を通して、療養者(児)の望む生活・人生を支える看護や、地域包括ケアを担う看護専門職としての姿勢・役割に関して知見を深める。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 事例を通し、一人ひとりの暮らしやその人らしい生き方を尊重した看護を展開することができる 2. 在宅における日常生活援助の特徴が説明できる 3. 在宅における医療管理技術の特徴が説明できる 4. 演習を通して医療管理技術の一部を実施し、看護援助のポイントが説明できる 5. 地域包括ケアの中で期待される看護師の役割について自分の学びを述べるることができる
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	学習への取組姿勢(10%)、課題レポート(40%)、筆記試験(50%)を総合的に判定し、60点以上を合格とする。
教科書	①正野逸子 本田彰子編：看護実践のための根拠がわかる在宅看護技術 2021 メヂカルフレンド社 ISBN 978-4-8392-1679-5 ②河野あゆみ編：新体系看護学全書 地域・在宅看護論 2022年 メヂカルフレンド社
参考書	河野あゆみ編：強みと弱みからみた 地域・在宅看護過程 第2版, +総合的機能関連図, 2023, 医学書院, ISBN 978-4-260-05082-1
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.4.4	金	IV	在宅看護過程1：考え方と展開方法 予習 教科書の該当部分を読む 復習 配付資料の振り返り	講義	丸山 泰子		
2	R7.4.11	金	IV	在宅看護過程2：事例、疾患理解 予習 事例スクリーニング、病像シートの作成 復習 スクリーニングの見直しと追加修正 シミュレーション演習(事例理解)	講義・グループワーク	丸山 泰子 野元 由美		
3	R7.4.18	金	IV	予習 事例の熟読 復習 事例の対象者・家族の状況把握を深める	演習	丸山 泰子 野元 由美 坂本久代	2	
4	R7.4.25	金	IV	療養を支える看護技術(1)：食事(経管栄養)・清潔ケア 予習 教科書の該当部分を読む 復習 配布資料の振り返り	講義	丸山 泰子		
5	R7.4.30	水	I	在宅看護過程3：アセスメント 予習 情報の整理、アセスメントを行う 復習 アセスメントの追加修正と看護課題の関連性を見直し、追加修正	講義・グループワーク	丸山 泰子 野元 由美		
6	R7.5.2	金	IV	療養を支える看護技術(2)：ADL演習 予習 演習資料を読み、事前課題に取り組む 復習 演習からの気づき・学びの整理	演習	丸山 泰子 野元 由美		
7	R7.5.7	水	I	在宅看護過程4：アセスメント・ICF整理シート 予習 アセスメントの追加修正 復習 ICF整理シートの作成	講義・グループワーク	丸山 泰子 野元 由美		
8	R7.5.9	金	IV	在宅における医療ケア(1)：在宅酸素療法・在宅人工呼吸器 予習 教科書の該当部分を読む 復習 演習からの気づき・学びの整理	講義	丸山 泰子		
9	R7.5.14	水	I	在宅看護過程5：ICF整理シート・課題の統合 予習 アセスメントを見直し、課題の統合を検討する 復習 看護課題を最終決定する	講義・グループワーク	丸山 泰子 野元 由美		
10	R7.5.16	金	IV	在宅における医療ケア(2)：在宅酸素療法演習 予習 演習資料を読み、事前課題に取り組む 復習 演習からの気づき・学びの整理	演習	帝人在宅医療 小山氏他 丸山 泰子 野元 由美	2	
11	R7.5.23	金	IV	在宅における医療ケア(3)：在宅酸素療法演習 予習 演習資料を読み、事前課題に取り組む 復習 演習からの気づき・学びの整理	演習	帝人在宅医療 小山氏他 丸山 泰子 野元 由美	2	
12	R7.5.30	金	IV	在宅看護過程6：優先順位の決定、発表準備 予習 展開した看護過程を振り返り、加筆修正する 復習 発表に向けた準備を行う	講義・グループワーク	丸山 泰子 野元 由美		
13	R7.6.6	金	IV	在宅看護過程7：発表 予習 発表に向けた準備を行う 復習 看護過程の加筆修正	発表	丸山 泰子 野元 由美		
14	R7.6.20	金	IV	在宅看護過程8：発表、まとめ 予習 発表に向けた準備を行う 復習 看護過程の加筆修正	発表・講義	丸山 泰子 野元 由美		
15	R7.7.4	金	IV	療養を支える看護援助(3)：排泄・褥瘡、まとめ 予習 教科書の該当部分を読む 復習 配布資料の振り返り	講義	丸山 泰子		